

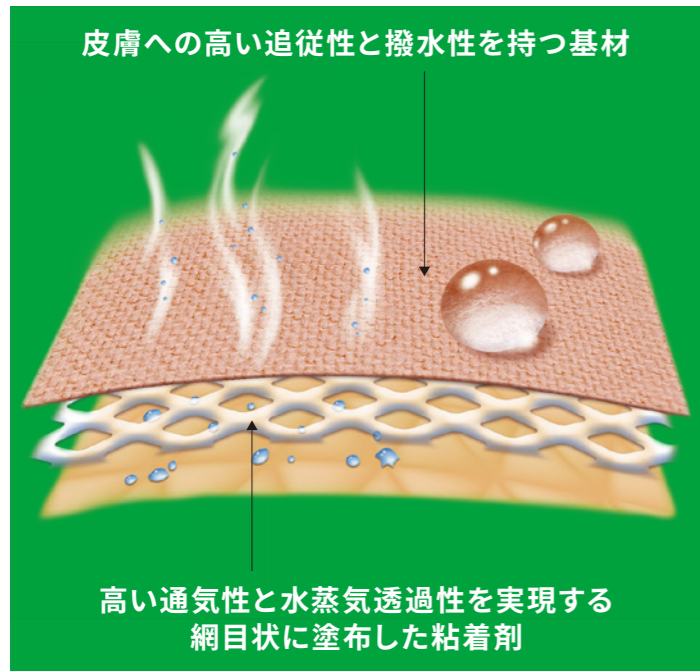
**3M** Science.  
Applied to Life.™

# 3M™ マルチポア™ 高通気性撥水テープ EX

3M™ Multipore™ Elastic Cloth Adhesive Tape



# 3M™ マルチポア™ 高通気性撥水テープEXは 貼付中の皮膚の「浸軟」「つっぱり感」を抑え、固定の「ゆるみ」「剥がれ」のリスクを低減します。



(イラストはイメージです)

## 肌へのやさしさ

スキントラブルの原因となる皮膚の「浸軟」を抑え、かぶれの原因となる貼付中の「機械的刺激」と「つっぱり感」を軽減します。



剥がす際の皮膚への影響（赤み等）も低減します。



## しっかり固定

外部からの水分をはじくので、固定の「ゆるみ」「剥がれ」のリスクを低減します。



末梢静脈カテーテルのルートやドレーン固定に（濡れてしまった場合は水分を吸い取ってください）。

## 弊社従来品の約7倍\*の高水蒸気透過性

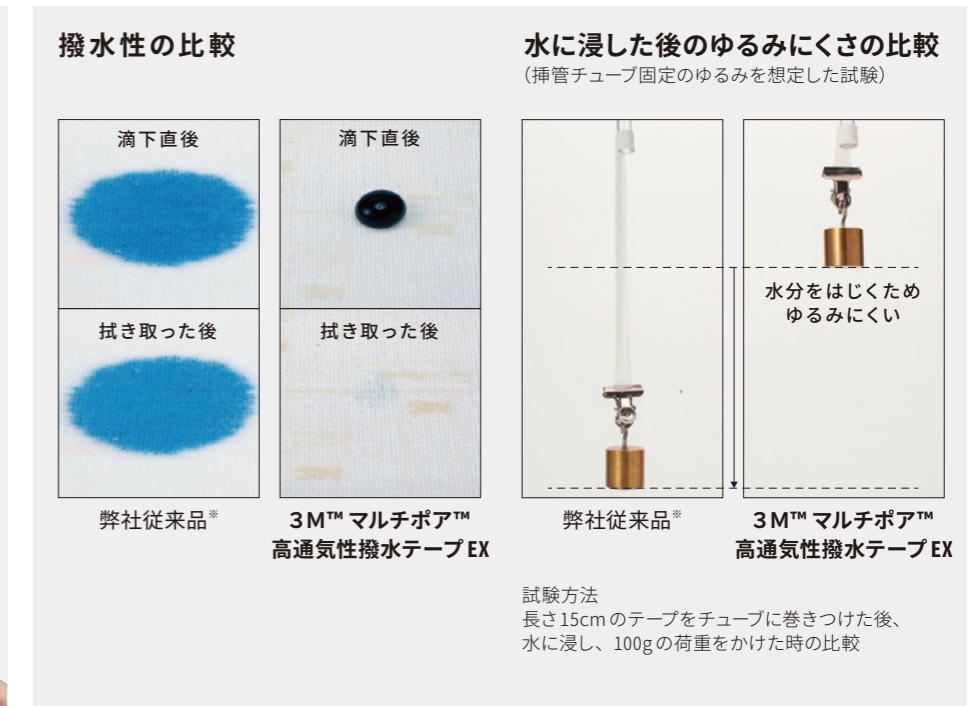
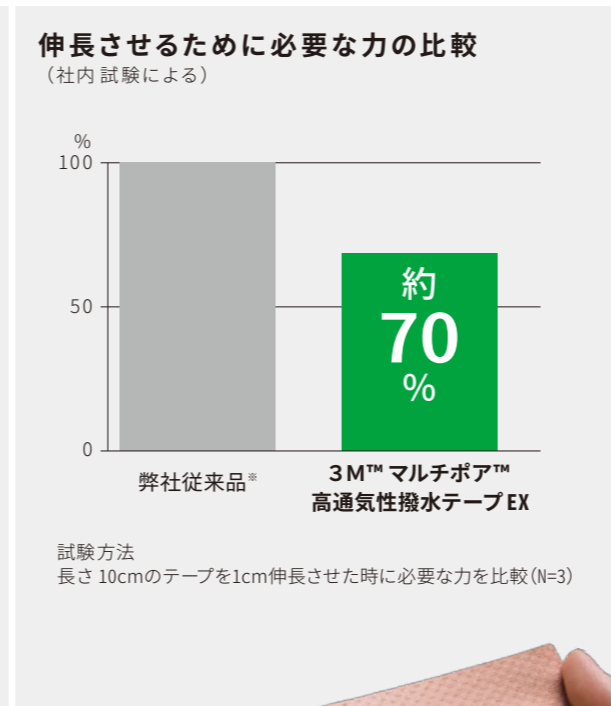
粘着剤を網目状に塗布することで、貼付中の高い通気性と水蒸気透過性を実現しました。

## 皮膚への高い追従性

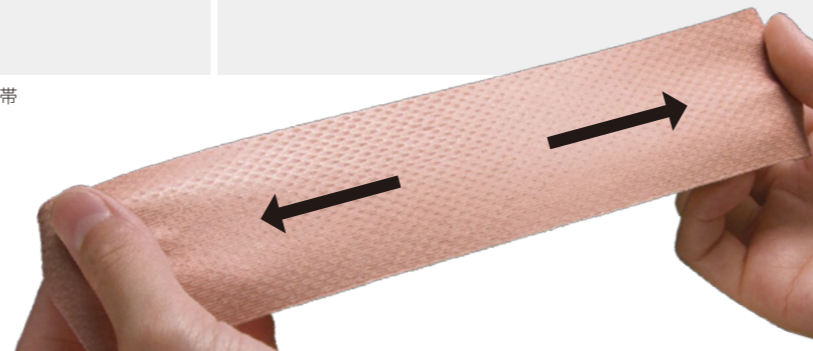
薄い基材で弱い力でも良く伸びるので、貼付中の皮膚の細かい動きに追従します。

## 外部からの水分に対する撥水性

基材には、外部からの水分をはじく撥水加工が施されています。



\*弊社従来品は3M™ マルチポア™ 粘着性綿布伸縮包帯



## 3M™ マルチポア™ 高通気性撥水テープ EX



基材：伸縮性綿布  
粘着剤：アクリル系

製品番号	テープ幅×全長	カラー	入れ目 巻/箱	希望病院価格 円/箱
	mm×m			
4733-12.5	12.5×5	ライトブラウン	36	4,890
4733-25	25×5		24	6,520
4733-37.5	37.5×5		12	4,890
4733-50	50×5			6,520
4733-75	75×5		6	4,890
4733-100	100×5			6,520



基材：伸縮性綿布  
粘着剤：アクリル系

製品番号	テープ幅×全長	カラー	入れ目 巻/箱	希望病院価格 円/箱
	mm×m			
4730-12.5	12.5×5	ホワイト	36	4,890
4730-25	25×5		24	6,520
4730-37.5	37.5×5		12	4,890
4730-50	50×5			6,520
4730-75	75×5		6	4,890
4730-100	100×5			6,520

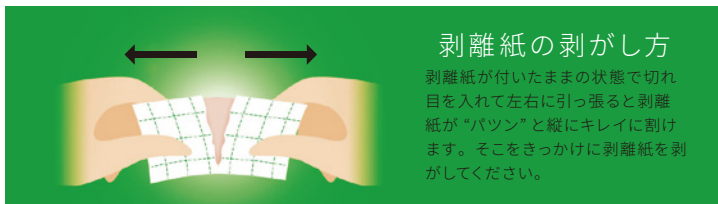
価格は税抜きです。

### テープを正しくお使い頂くためのポイント

#### 貼り方

- テープを貼る前には皮膚を清潔にし、薬液等を完全に乾燥させた状態にします。
- テープをくり返し同じところに使う場合、または、かぶれやすい方は、皮膚皮膜剤、自着性伸縮帯の使用をおすすめします。
- 伸縮性テープを貼るときは、引っ張らず貼るようにします。

× 皮膚を過度に引っ張らない

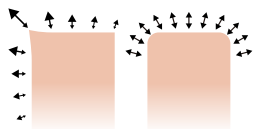


#### 剥離紙の剥がし方

剥離紙が付いたままの状態で見え目を入れて左右に引っ張ると剥離紙が「パツン」と縦にキレイに割けます。そこをきっかけに剥離紙を剥がしてください。

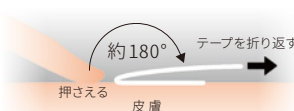
#### 端を丸く切ると剥がれにくいです。

テープの端を丸く切ると、端からテープが浮きにくくなります。



#### 剥がし方

本品を剥がす場合は、皮膚の負担を軽くするため、テープを約180度に折り返し、皮膚が持ち上がらないように手で押さえながら、体毛の方向に逆らわずゆっくりと剥がしてください。



### 注意事項

#### 貼付前

- 本品は低アレルギー性<sup>®</sup>のアクリル系粘着剤を使用しておりますが、粘着性製品により皮膚トラブルを起こしやすい方やアレルギー体質の方は事前に医師にご相談ください。
- ※アレルギーテスト済み。全ての方にアレルギーが起きないという訳ではありません。

#### 貼付時

- 本製品は未滅菌品です。創部、穿刺部などの無菌手技が必要とされる部位や皮膚に異常のある部位に直接貼らないでください。
- 挿管チューブ等の強い固定力が必要なご用途では、テープが粘着する面積を大きくしたり、予め粘着力の高い別の製品をご使用いただくなど十分ご注意ください。
- テープを貼る前に、皮膚を清潔にし、消毒薬などの液体は完全に乾かしてください。
- 皮膚の状態や器具類の材質によっては付きにくい場合があります。特にシリコン素材、フッ素系樹脂の表面には付きにくいのでご注意ください。
- 臨床上必要な場合以外はテープや皮膚をひっぱらずに貼ってください。初期の粘着力を上げるために皮膚に貼るとき、及びテープ同士重ねる場合は上からよく押さえて十分に密着させてください。
- 皮膚やカテーテル類の表面に油分や水分があると付きにくい場合があります。

#### 貼付中

- 動きのある部位への貼付や圧迫固定用途では、使用中に皮膚がひきつれることにより、発赤や水疱など皮膚トラブルを起こす場合があります。
- 過度な動きや負荷がかかると剥がれることがあります。
- 汚れたり、濡れたりした状態が続く場合は、新しい製品に貼りかえてください。
- 長時間皮膚が蒸れた状態になると皮膚トラブルの原因となりますのでご注意ください。
- 皮膚の状態や器具類の材質によって、強く粘着して剥がしにくくなったり、剥離後の皮膚や器具類に粘着剤が残る場合があります。
- 本品の使用により、発疹、発赤、かゆみなどの皮膚症状が現れた場合には、使用を中止し、医師の診察を受けてください。

#### 剥離時

- 皮膚の負担を軽くするため、テープを約180度に折り返し、皮膚が持ち上がらないように手で押さえながら、体毛の方向に逆らわずゆっくりと剥がしてください。

#### 保管時

- 直射日光を避け、湿気の少ない涼しい場所にて保管してください。

3M、Multipore、マルチポアは3M社の商標です。



スリーエム ジャパン株式会社  
ヘルスケアカンパニー

皮膚創傷ケア製品事業部

<http://www.mmm.co.jp/hc/medical/>

Please Recycle. Printed in Japan  
Copyright © 2017 3M. All Rights Reserved.  
HPM-569-D (061701) DN

2017年6月発行

カスタマーコールセンター

製品のお問い合わせはナビダイヤルで

0570-011-321

8:45 ~ 17:15 / 月~金(土日祝年末年始は除く)  
全国どこからでも市内料金でご利用いただけます